

令和4年度「持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業」

1 プランの名称

「野高コンパス」自分らしく考える（オリジナリティ）力の育成を目指して

～地域の探究や防災の知識を生かした地域活性化に向けて～

2 具体的な目標

将来青森県内を支えることができる人財となるために、生徒自身が居住地の地域課題について深く調べ、整理、分析し、進路達成や生涯のキャリア形成に自ら進んで取り組める生徒を育成する。

3 実施内容

- (1) フィールドワークスキルⅠ—地域の防災について考え、意識を高める。
- (2) フィールドワークスキルⅡ—避難所指定を受けての準備
- (3) フィールドワークスキルⅢ—避難所運営訓練
- (4) 地域課題探究Ⅰ—研究テーマに関する事前調査
- (5) 地域課題探究Ⅱ—地元と修学旅行先の観光地比較
- (6) 地域課題探究Ⅲ—地域課題研究発表会
- (7) 地域課題探究Ⅳ—のへじ検定に向けて

4 授業時の様子

- (1) フィールドワークスキルⅠ—地域の防災について考え、意識を高める。

- ① 実施日：令和4年5月26日（木）6校時
- ② 講師：野辺地町役場 防災管財課専門員・防災士 五十嵐 勝弘 氏
- ③ 講話：「防災意識を高めるために知ってもらいたいこと」



写真1：野辺地町 浸水域について
こんなに範囲が広いとは思いません
でした…。



写真2：講話の様子
講話を聴き、防災意識を高めて
いこうと思いました。

(2) フィールドワークスキルⅡ—避難所指定を受けての準備

- ① 実施日：令和4年6月22日（水）5・6校時
- ② 講師：一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏
理事 岩本 ヤヨエ 氏
- ③ 講話：「誰一人取り残さない避難所を学ぶ」

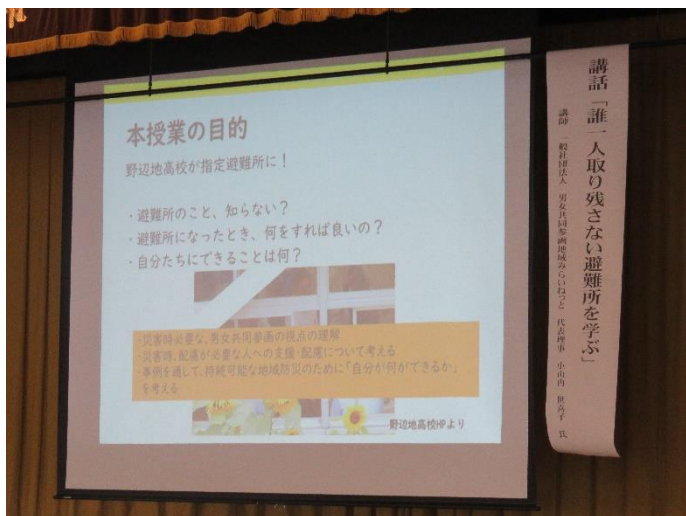


写真1：野辺地高校が避難所に！
高校生として、何ができることを考えていきたいです！



写真2：講話の様子
避難所の持つ役割について、しっかりと学びました！

(3) フィールドワークスキルⅢ—避難所運営訓練

- ① 実施日：令和4年9月8日（木）4～6校時
- ② 講師：一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏



写真1：ロールプレイの様子
高齢者や妊婦、目の不自由な方になりきって、震災の恐ろしさを体験しました。



写真2：段ボールベッドづくり
様々な形の段ボールを組み立て、ベッドをつくりました。意外にも丈夫で、びっくりしました。



写真3：居住スペース
 けっこう快適なスペースになって
 おります。



写真4：運営訓練を振り返って
 いざという時に、今日学んだこと
 を発揮していきたいです！

(4) 地域課題探究Ⅰ—研究テーマに関する事前調査

- ① 実施期間：9月
- ② 実施内容：来年度の「地域活性化案を考案する」を見据えて、何を研究していくのかを下調べしました。

(5) 地域課題探究Ⅱ—地元と修学旅行先の観光地比較

- ① 実施期間：10月～11月
- ② 実施内容：研究テーマに関わる内容について、地元である野辺地と修学旅行先の観光地との違いを予想し、修学旅行でどのような調査をするのか、考案しました。

(6) 地域課題探究Ⅲ—地域課題研究発表会

- ① 実施日：令和5年1月31日(火)
- ② 発表テーマ(一部)
 - ・野辺地の存続 ～神社仏閣の歴史や由来について～
 - ・食文化(抹茶 only)
 - ・方言～地元と京都の方言について知ろう～

(7) 地域課題探究Ⅳ—のへじ検定に向けて

① 実施期間：2月

・のへじ検定対策講座

青森県文化財保護協会 事務局長の鈴木 幹人 氏を招き、講演・対策講座をしていただきました。

野辺地町教育委員会 歴史民俗資料館 統括主査の山崎 杏由 氏にも御協力いただきました。

・のへじ検定の勉強

生徒と教員が一緒になって、のへじ検定の勉強を行いました。

② 検定日：令和5年2月21日（火）



写真1：のへじ検定の様子1

いまこそ、勉強した成果を発揮する時！



写真2：のへじ検定の様子2

学年の先生も一緒に受検しました。結果が楽しみです。